

教師力を身につけよう！

令和3年度 第6回講座テーマ

「困難さのある子供の理解と支援」

岡山県総合教育センター

教育支援部 教育支援班

指導主事 田原 裕也 先生



「学校生活や対人関係において、もし『想像力』に弱さがあるとどんなときに困りそうか考えてください。」本授業での最初の演習課題です。子供の困難さについて理解しようとする大切さとともに難しさも実感しました。

事例から考える演習では、担任の観察に加えて養護教諭の観察も踏まえて、背景要因と支援について考えました。さらに、グループで検討する模擬ケース会議も経験し、さまざまな見立てができることを知りました。

「気になる行動」を「適切な行動」にしていくためには、その行動の背景にある困難さを理解し、困難さに対応した適切な支援をすることが大切であることを実践的に学ぶことができました。

